

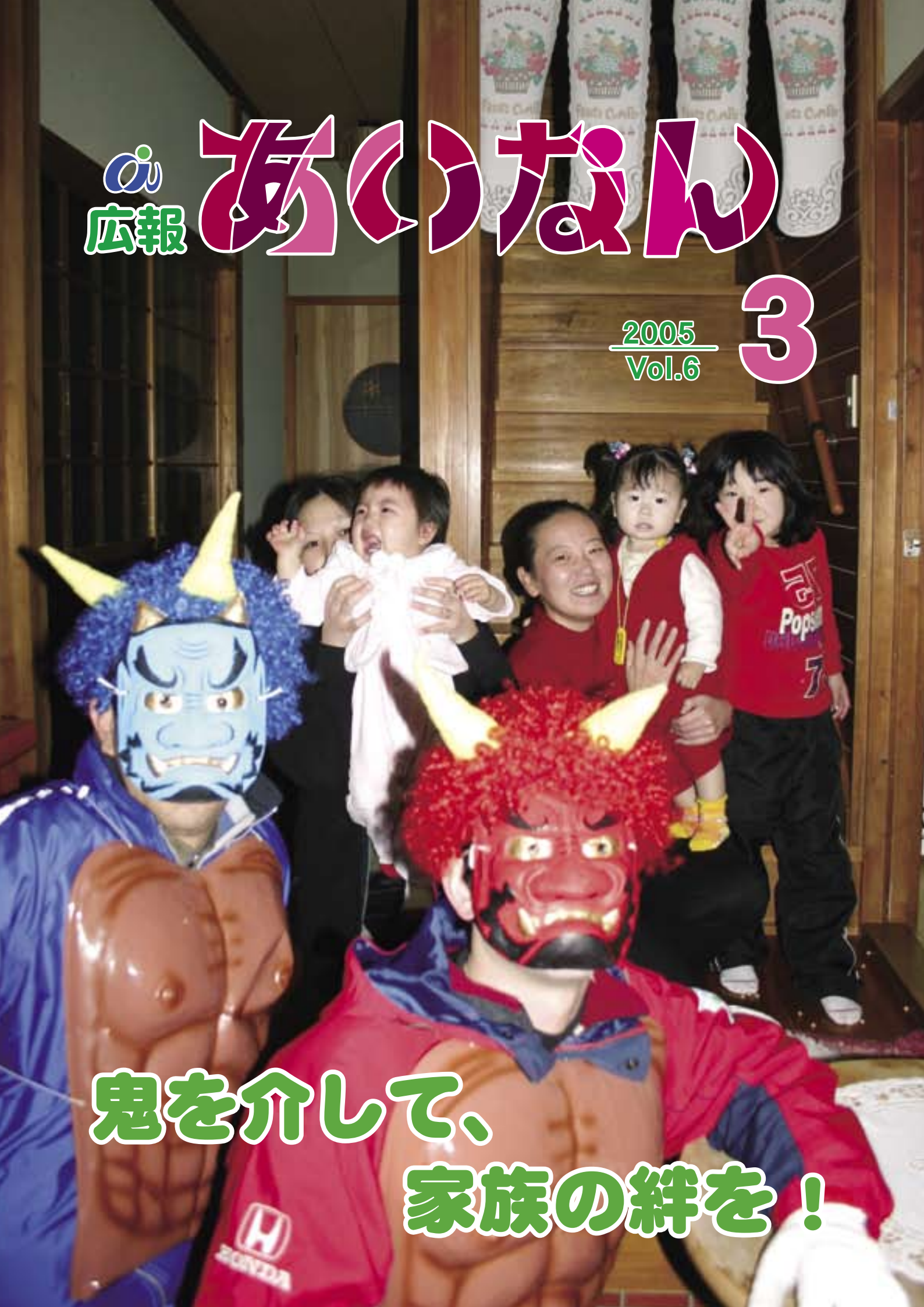
の  
広報

# あいなん

2005  
Vol.6

3

鬼を介して、  
家族の絆を！





上の写真は、一本松地区の「節分行事」でのひとこまです。表紙の写真も同様、鬼を怖がる子供の表情、その顔を見て、喜ぶ保護者の表情を撮らせていただきました。

### 鬼が来たよ、お母さん助けて！

この行事は、立春の2月3日に各家庭で行われていた「鬼払いの節分行事」をしない家庭が多くなったのではと、一本松分館行事として実施しようと始まったものです。また、鬼を題材に、親子の会話など、家族の絆を大切にすることで、思いやりのある子どもに育てほしいという願いが込められています。

### 正しいごみの分別を！



最近、不燃物類（青袋）のゴミ袋に、注射器が多く混入していました。分別作業時には、大変危険を伴いますので、絶対出さないで下さい。なお、注射器は、医療廃棄物ですので、必ず掛かりつけの医療機関に出して下さい。

# 広報 あひなん

## VOL.6 平成17年3月号目次

- 町長の動き ..... 3
- 特集「生きていられなくなる?…」 ..... 4～5
- 特集「愛南ブランドを目指して」 ..... 6～7
- 人権・同和教育講演会 ..... 8～9
- まちの話題 ..... 10～11
- 消防出初式 ..... 12～13
- 参加のまちづくりは公民館から ..... 14
- エンジョイマイライフ ..... 15
- スクールトピックス他 ..... 16
- あなたが好き他 ..... 17
- 役場からのお知らせ ..... 18～21
- くらしの情報、愛南文芸他 ..... 22～23
- 「元気市」（仮称）他 ..... 24

まちの人口		御 庄	
平成17年2月1日現在		人 口	9,515人
		男	4,542人
		女	4,973人
		世帯数	3,742戸
愛南町		城 辺	
		人 口	9,399人
		男	4,407人
		女	4,992人
		世帯数	3,940戸
一本松		西 海	
		人 口	4,322人
		男	2,006人
		女	2,316人
		世帯数	1,496戸
内 海		内 海	
		人 口	3,124人
		男	1,477人
		女	1,647人
		世帯数	1,304戸
		人 口	2,325人
		男	1,054人
		女	1,271人
		世帯数	818戸

人 口 28,685人

男 13,486人

女 15,199人

世帯数 11,300戸

# 1・2月の町長の動き



消防出初式

1月は、19日のコミュニケーションバス運行事業検討委員会の他、町暴力追放JUMIN大会(22日)、南宇和漁協合併推進協議会(25日)、松下寿株式会社一本松事業部離職者対策会議(28日)、第1回愛南町消防出初式(30日)などが行われました。松下寿(株)離職者対策として、商工観光課で求人・求職情報の受付を行うとともに、宇和島公共職業安定所の協力を得て、2月4日から3月25日の間、毎週金曜日に、(但し、祝祭日は前日に変更)「松下寿他巡回職業相談室」を開催しています。また、平成17年度の予算査定では、国からの交付税の減少、

景気の動向や高齢化等を反映した税収の減収が予想されるなど、厳しい財政状況を踏まえ、類似施設や事務事業の徹底した精査を実施しました。また、約2週間に及ぶ査定の中で、消耗品・旅費等の経常経費についても思いきった削減に努め、緊縮型の予算編成を行いました。

2月は、町PTA大会(6日)、専決事項の承認を受けた臨時議会(9日)等が行われました。この他、県町村会(松山市、16日)があり、「愛南町」が全国町村会長表彰を受けました。また、旧町村ごとに地域審議会が行われました。この詳細については次号で紹介いたします。



平成17年度予算査定の様子



松下寿(株)離職者対策会議



県町村会定期総会で全国町村会から「優良町」として表彰を受ける谷口町長



南宇和漁協合併推進協議会



テレビ愛媛による取材



町文化協会役員の方々との対談

# 生きていられなくなる？

## 子孫をつくれなくなる？



2003. 1. 3 「鳥名：シロハラ」

(環境衛生課より)

写真は町内で撮影した、大きなこぶをぶら下げた野鳥です。こんなこぶを腰や脚につけた獣も見かけることが多くなりました。野生鳥獣による農林産物被害は減っていないようですが、伝書鳩として移入したドバトなどごく一部を除けば野鳥の生息数は確実に減少しています。

では、ヒトはどうなのでしょう。厚生労働省の統計をみると、悪性新生物による死亡数は昭和55年の161,764人が22年後の平成14年には304,568人と1.88倍になっています。環境ホルモンの影響が大きいとされる前立腺による死亡数は4.67倍と急激に増加しています。さらに15歳以下の若者の死亡原因の上位を先天奇形、染色体異常、悪性新生物が占めています。化学物質過敏症も、若い人ほど多くなっています。化学

物質のヒトへの影響を心配する科学者たちも多く、EUでは、新たな化学物質政策を確立しようとしています。

今回は、清掃ボランティアの方々の活動に関連して、捨てられたごみの化学物質とその危険性を考えてみます。

まず、ペットボトルなどの合成樹脂製品。プラスチックに柔軟性をもたせる可塑性剤として、あるいは樹脂関連物質として使われているフタル酸化合物のうち10種類は環境ホルモン作用が疑われています。環境ホルモンが溶出するとして、平成10年頃に、郡内で学校の給食食器から除外されたポリカーボネートも相変わらず市場に出回り、環境中に捨てられています。樹脂製品といえば、使い捨てカップにも環境ホルモンを含んだものがあるようです。

ビンも昔のようにガラス鉈

石だけではありません。ビンの欠点は重いことと割れやすいこと。軽くしてなお割れにくくするために、様々な化学物質が添加されています。その添加物ははたして安全なのでしょうか。

缶にも同じようなことがいえるようです。さらに印刷をきれいに見せたり、剥がれにくくするための添加物も心配です。

印刷といえば、パンフレット、カタログ、雑誌などの印刷インクに含まれる化学物質も安全とはいえないとの報告があります。ポスターから拡散する化学物質による過敏症の事例については、別の機会に報告したいと思います。

家電品を燃えにくくする難燃剤として、有機リン系の化学物質が使われているようです。急性中毒として喘息による突然死が報告され、記憶障害などの神経障害、注意欠陥多動性障害につながると思われる有機リン系化学物質が不法投棄によって環境中にばらまかれています。

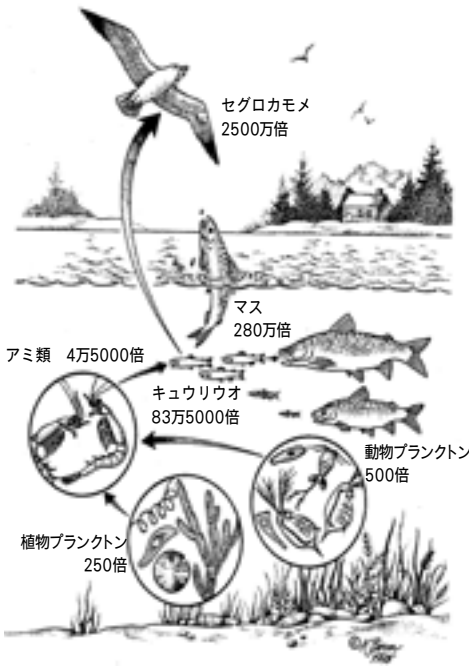
プラスチックやゴムに添加されるスチレンは、環境ホルモン作用のほか骨髄腫、リンパ

腫、白血病、パーキンソン病、末梢神経障害、色覚異常が疑われています。これらの疾病は、環境ホルモン作用をうけた次世代にも発症します。

環境ホルモンは最初、生殖異常が強く叫ばれ命名されました。男性器、女性器の異常、精子の減少や奇形などがそれです。しかし最近の研究ではアルツハイマー病の4種や肥満にも関連している可能性が強く指摘されています。

合成化学物質の多くは難分解性で、ものによっては環境中に半永久的に残るといわれています。消毒とはまったく縁のないはずの北極のシロクマに、DDTが蓄積されているのが良い例でしょう。

オンタリオ湖におけるPCBの生物濃縮



食物連鎖の網をくぐり抜けていく過程で、動物の脂肪組織に濃縮されたPCB量は、通常の2500万倍にも達してしまう。まずは微生物が、湖底に沈殿している汚染物質と水から残留性化学物質を摂取する。続いて、この微生物が、動物プランクトンに補食される。すると今度は、この動物プランクトンを、アミが補食し、続いて魚類がそれを捕えていく。こうして次々と食物連鎖を登りつめていったPCBは、セグロカモメの体内に収まることになる。

製品を作るときには、規制値を下回る量・濃度で使われている

でも、製品から分離した化学物質は食物連鎖を通じて生態系の頂点に位置する生物の体内に高濃度で蓄積します。ヒトは、食物連鎖の頂点の生き物ですから、結局自ら捨てたはずの化学物質が、体内に戻ってきて逆襲される。不法投棄は、まさに自殺行為と言えるようです。たとえば、ガンなどの病気で生きていけなくなる。環境ホルモンの影響で子孫が生まれなくなる。この二つで、人類は危機的な状況を迎えなければならぬのでしようか。

ローマクラブ第二次報告書『限界を超えて』では「このま

ま放置すれば、地球は2020年頃から崩壊をはじめると分析し、全国70万人の科学者を代表する政府機関の日本学術会議は『第132回総会声明』で「いまこの時点で具体的な地球・自然・人類救済策をうちださなければ、二十一世紀後半において人類文明が滅亡の危機にひんするのは明らかである」と世界にむけて警告を発しています。

この二つの警告は、人口増加、地球温暖化、オゾン層の破壊など、ほかの様々な環境問題も含めてのものですが、子や孫が幸せに暮らしている願いを達成する方法の一つに不法投棄撲滅があげられそうです。

愛リバー・サポーター  
「蓮乗寺川をきれいにしたい会」



蓮乗寺川ボランティアグループ

平成11年に、蓮乗寺川地区(松陰秀行会長)で始まった河川清掃活動も、現在では矢の町地区(前田嘉明会長)、中地区(河上雅昭会長)と三つのグループが取り組んでいます。

平成14年の川沿いの13区の蓮乗寺川をきれいにしたい「署名・陳情活動」を機に、三つが統合し、蓮乗寺川清掃活動に取り組んできています。愛媛県の認定を受け、予防接種、ボランティア保険、川に降りるステップの増設、ごみ袋や手袋の支給、ごみの搬出、町職員組合の活動参加と県や町の支援を受けながら活動しています。鮎(ふな・鮠(はや)・蛍・野鳥などの姿を見かけることも多くなりました。先日、プラザじょうへんで開かれた「愛と心のネットワーク

サロン」では、四つ目のグループが誕生しました。すごく嬉しいですね。

この活動をより広く展開するために、行政とも互いに連携し、PRを兼ねて、揃いのジャンパーの着用、愛南町全体で活動しているグループ間の交流、情報交換の場づくり、不法投棄ごみの減少を願って、監視員の腕章をはめたり、帽子やジャンパーにステッカーをつけたりすることを考えています。

グループ間の交流、情報交換の場としては先にあげた「プラザじょうへん」があります。第4のグループの誕生によって、活動流域は清水橋より更に下流へ、片ノ浜へと伸びようとしています。

「美しいふるさと」づくりには、あなたも参加しませんか。

(文・河上雅昭氏)



こんなものまで捨ててあるよ！

# 愛南ブランドを目指して



## 南宇和ふるさと小包グループ

今号は、前号に関連して、「愛南ブランド」創造に向けた住民グループの活動を紹介します。宇和島中央地域農業改良普及センター御荘普及室のご協力により、各グループの方々に、自分たちの活動の様子や今後の目標などについて紹介していただきました。このような取り組みを紹介することで、各グループの販売実績が向上したり、より活発な活動が展開することを期待したいと思います。

御荘普及室では、生活研究協議会活動を支援しています。活動に興味のある農家の方は御荘普及室まで気軽に「ご相談下さい」。

南宇和ふるさと小包グループ（浜本恵子会長、会員53名）は、季節感あふれる愛南町の海と山の産物や手づくり加工品を詰め合せた小包を、年3回、全国各地の消費者に届けています。

は、「5億円の自給運動」に取り組み、農産物の生産や加工、販売等、さまざまな活動に取り組んできました。その過程で、ふるさとを離れて暮らす人たちに、今は懐かしい産品や手づくり品を届けたいとの思いがまとま

り、昭和62年から、郵便局とタイアップした「ふるさと小包」を行っていきます。今では、回を重ねて20年（通算58回）となりました。

この間、小包が届いた都市の人たちから「ふるさとの味が懐かしい」「手づくりという温もりを感じました」等、手紙や電話による様々な励ましの言葉をいただき、グループ員のやりがいや今後の活動への活力となっています。

愛南町となった今、農山漁村女性から都市への情報発信源として、ふるさとの味覚や香りを感じ、満喫できる産品として、より喜んでいただけるよう、私たちはお互いに切磋琢磨していきたいと考えています。

## 菊川婦人グループ

（御荘菊川）

菊川婦人グループ（石川良子会長、会員7名）は、昭和56年、菊川集落の農家女性で結成し、地域の生活環境改善、農作業改善、農産物の共同加工、地域生産物の付加価値づくり、消費者との交流等に取り組む、町や集落の各種イベントにも積極

「かりんとう」は、ふるさと小包として都市へ届けたり、道の駅「みしょうMIC」やイベント等で販売したりしていますが、サクツとした食感と柑橘の香り漂う味が大変好評です。これからも、農家ならではの知恵と工夫を結集し、皆さんに愛される商品づくりに取り組んでいきたいと思っています。

毎週日曜日には、はまゆうグループ（御荘成川）と交代で、手づくり蒸し饅頭の販売を行っており、ホカホカの商品を消費者に届けています。ぜひ「みしょうMIC」にも、お立ち寄りください。

極的に参画してきました。グループメンバーの多くは、柑橘栽培農家ということもあり、近年では、柑橘を使った加工品や料理づくりにチャレンジしています。その成果は、先の「ふるさと愛南・味フェスタ」で「晩柑ゼリー」が金賞をいただいたり、菊川小学校児童にも喜ばれた晩柑を使った料理伝承会（2月15日に開催）などに表れていると思います。

私たちが開発した



## 清水会 (山出)

清水会(赤松サトミ会長、会員5名)は、何かを興したい、変えたいという集落の仲間が集まり、昭和56年にグループを結成しました。共同農園で農産物の共同栽培を手がける等自給運動にも積極的に取り組み、ふるさと市や消費者との交流活動にも早くから取り組んできました。平成5年には、地域の協力を得て、自己資金で加工施設「かんころ館」を建設し、味噌加工、飲食店営業、菓子製造の



営業許可を取得しました。活動拠点ができたことで、地域特産品の加工品づくりに力が入り、先人たちから知恵や技を学び、加工技術を高め、素朴な郷愁産品づくり(らっきよ漬、巻きはんべい、麦味噌、ひがしやま等)に励んでいます。

また、年3回のふるさと小包にも当初から参画し、いち早く都市との交流も手がけ、南宇和の懐かしい手づくり産品を全国各地に届けてきました。これをきっかけに、個別で注文を受けることもあり、全国各地に清水会のファンが広がっています。特に、「ひがしやま」は人気商品で、

自然が産み出したあめ色の独特のつやと味わいが、大変好評です。また、風通しの良い軒先に「ひがしやま」が並ぶ風景は、まさに春を待つ山里の風物詩で、マスコミ等にもよく取材していただいています。

「ひがしやま」は、緑郵便局を窓口にも単独でもゆうパックで取り扱っています。

これらの郷愁産品は、地元の緑新鮮市、山出温泉等でも販売していますので、ぜひ昔を懐かしみながら、味わってみてください。

## キャロットグループ (城辺甲)



キャロットグループ(畑田延子会長、会員4名)は、新鮮な野菜や果物を地元の人にも食べてもらいたいという思いから、城辺郵便局横に、平成9年「キッチンハウス」をオープンさせました。現在、土日を除く毎日、午前7時30分から正午まで営業しています。施設は、外観も手づくり感あふれる素朴な装いで

すが、ここが私達の生きがいの場所です。お客さまの笑顔や「おいしいよ!」という声が毎日の農作業や加工品づくりに元気をいただいています。

また、地域内の女性や高齢者が栽培した少量の野菜や果物でも、新鮮で心のこもったものであれば、それを請け負い、一緒に販売しています。

平成11年には、加工所「夢創庵」(松本時子代表)を建設し、惣菜、菓子製造の営業許可を、今年度は味噌製造の許可を取得しました。加工品の中でも、巻き寿司・サラダ巻きは特に大人気商品となっていますが、芋ケンピやひな豆、手づくりこんにやく等に加え、味噌加工品も計画中です。

キッチンハウスでは、いつも元気な私達がお迎えします。農家ならではの生活の知恵、旬の野菜・果物のおいしい食べ方等も教えます。ぜひ立ち寄ってみてください。お待ちしております!

# いま、同和教育に問われているもの！



講演会をリードされたパネラーの方々

1月28日(金)城辺社会福祉会館において、約600名が参加し講演会を開催しました。コーディネーターに城辺小学校の飯田豊一さん。パネリストには、徳島県教育委員会の森口健司さんと新大阪人権協会の川口泰司さんをお迎えし、主題は「いま、同和教育に問われているもの」と題して、お二人のパネリストの問題提起を基に、愛南町で推進している人権・同和教育の現状とこれからの方向について討議を深めました。

## 問題提起

川口泰司さんからは、

「ここが変だよ！人権教育！」

「加差別？被差別？」

「反差別！」

学校の授業では、教師が肩間にてたてじわを寄せ、建前だけで終わっていきなかつたか？また、他人事になつていなかつたか？

その結果、子供たちの同和教育に対するイメージは「暗い」「堅い」「同じことの繰り返し」という印象が植えつけられていく。そのことが「部落」に対するイメージにすり変わっていく。そんな授業が行われていなかつたかという



川口泰司先生

ことを反省しなければならぬ。

同和教育の基本は「部落差別の現実に深く学ぶ」といわれ、被差別の人たちから体験談を聞くことは、「部落差別の現実」を知ることであり、その現実をどう切り開いていくのかということでも最も重要な部分ではある。しかし、それは「部落差別の結果」ではない。「加差別」の現実を知ることでも重要である。そのためにも、私たち一人一人が「差別」を見抜く目を持つていられるのかどうかということを確認しなければならぬ。

差別は悪質、卑劣、そして巧妙に行われている。「差別はないのだから、もう同和教育なんか必要ないでしょう」と言う人がいる。それは「差別がない」のではなく、その人には「差別」が見えていないのです。「差別」を見ようとはしていないのです。「差別」は見抜く力がないと見えないのです。

「部落」があるから差別があるのではないのです。「部落」を差別する人がいるから「部落問題」があるのです。

差別されていい人なんてひとりもない。差別することでしか生きていけないような、「みじめで、情けない、心のゆがんだ人」がいるから「差別」が残っているのです。

「みじめで、情けない、心のゆがんだ人」として加差別の立場に立つのか、そんな自分にはなりたくないと思つて、反差別の立場に立つのか

今回のシンポジウムでは、森口さんと川口さんの問題提起を受けて、中学生・高校生の素直なすばらしい発言が、会場の雰囲気盛り上げてくれました。「私も発言したい」という声があちらこちらから聞こえてきそうな状態で閉会となりましたが、そんな声を文字に変えて前向きな意見がたくさん寄せられました。(後日発行の記録集に掲載します)

講演会にこられなかつた方も、町内5箇所の学校で開催された「校区別同和教育懇談会」で、お二人の熱い思いを感じられた方も多かつたと思います。

同和教育問題は、よそごと“他





森口健司先生

### 問題提起

森口健司さんからは

「自己をみつめ、語り、

他者とつながる人権学習」

「ひびく」から「わがこ

と」へ「学び・思い・実践」

人権学習は知識のつめこみではいけない。まず、自分の心の中に「人をさげすみ、人を陥れる」ような、心はないのか。自分自身に問いかけることから始まる。自分自身の差別心に気づくことから始まる。その気づきは「心豊かに、

安心して語れる仲間との語り

合い」「心の底にあるものを、

思いっきり表現できるつなが

りをつくる」ことから始まる。

人は、それぞれいろいろな

問題を抱えて生きています。

その問題を抱えて隠そうとす

るから、人は人を「差別」し

てしまうのです。自分の問題

を解消しない限り、いつまで

も人を差別してしまうので

す。自分の居る集団が「安心

できる場所」「自分を支えて

くれる場所」「共感できる場

所」と感じたとき、人は自分

をさらけ出せるのです。「悩み

・苦しみ」を皆の前でさら

け出しあい、そのことに真剣

に応えていける仲間づくりを

目指しましょう。

本気の語りが本気の語りを

生んでいく。そんな学びの場

をみんなで作っていきま

しょう。

言葉は人を生かします。で

も、言葉は人を殺すこともあ

ります。私たちの言葉、語り

が、私たちの友人に、知人に、

隣人にどう響いているのか。

その部分を真剣に考え、人と

人のつながりを大切にし、心

豊かな愛南町を目指しましょ

う。

## 参加者の意見

○ 私は同和地区に生まれた

ことをそんなに悲観的に受

け止めていない。同和地区で

あることをごくごく普通に

教えられ、シヨツクはなかつ

た。学校ではどこが同和地

区なのかというようなことは

教えていないけど、友達同士

が「あそこが同和地区なんよ

」と言っていることを聞いて、

「なんだ、みんな知ってるん

だな」と驚いたことがあった。

地区内で、子供会活動を

したり、勉強会をしているけ

ど、地区外から参加している

友達に、「何でここだけこん

なことをするの」と聞かれた

ときに、「楽しいからよ」と

しか言えない自分もある。

(女子中生)

○ 自分が同和地区出身であ

るかどうかも知らないまま、

同和教育の勉強を始めたけ

ど、母親からここが同和地区

であることを教えられた。そ

のときは、仲の良い友達と比

べて、あの友達とは違うんだ

という思いがあった。(中略)

社会に出て差別に出会った

とき、きちんと対処できるか

どうか分からないけど、今の

時点では部落差別に対して

正面から向かっていきたい。

また、今こうして同和問題に

ついて学習できることは幸せ

だと思う。

(女子高生)

○ 差別はいけないことだとい

うことは、知識としては持つ

ている。しかし、生活の中で、

誰にという思いもなく部落

に対して差別することを教

えられてきたように思う。

娘が結婚するときも、相

手が同和地区出身だったら

だめだという想いがよぎつ

た。これからの同和教育は知

識の詰め込みだけではいけ

ない。心の教育が必要だ。

(男性)

○ 私のクラスで同和地区に

対する差別発言があったと

きに、私はそこにいました。

でも、その発言があったとき

に「それはおかしい」という

ことを素直に言えなくて、た

だ下を向いていた。差別は悪

いということは理解している

のに、実際目の前で差別が起

こつたとき、何も出来ないで

いる弱い自分があった。でも

そのことを経験にこれからし

つかり学習していきたい。私

たち高校生世代が、正しく

世の中を変えていけるよう

(女子高生)

人事”ではありません。私たち  
のすぐ横にあります。いえ、  
私たちの心の中にあります。

## 人権対策室からのお知らせ

①「愛南町人権・同和教育講演会」の様子をDVDに記録として残しています。ご覧になりたい方はご連絡ください。

※記録集についても近々発刊予定です。

②3月に、同和教育に関する「愛南町住民意識調査」を実施いたします。郵送により「意識調査票」が送られてきましたら、ご協力をお願いいたします。



熱心に聞く参加者の方々

# 介護入門講座 in 愛南町

2/15



新しい介護について講演された三好春樹先生

御荘文化センターで、自分が受けた介護が受けられる町を目指してと題し、各地で活躍中の三好春樹先生（「生活とリハビリ研究所」主宰）を招き「介護入門講座 in 愛南町」が、昼（住民講座）と夜（専門講座）の部の2回、開催されました。

昼の部（住民講座）では、『老いによる呆けや寝たきり、どちらになっても3年経てば同じことになる。それは、生活空間が狭くなって人間関係がなくなるからだとのこと。「今の自分が自分らしい」と思ってもらえる環境をつくる介護をすること。「自分らしい」と思わないから問題行動を起こす。老人に振り回される「老人が主人公」になる介護をめざしましょう。』と理学療法士の経験を持つご自身の体験談を交えユーモアたっぷりのお話にて、約500人ほどで埋まった会場は介護講座とは思えないほどの笑いの渦に包まれ、明るさと、元氣がもたらされた講座となりました。



ジャンケンポン！ たのしい頭の体操

各地域の催しなど皆さんからの便りをお待ちしています。

広報広聴室

☎72-1211

## 桜島ダイコン・コンテスト入賞者

- 第1位 木村 勝彦さん (17.9kg)
- 第2位 前田カツミさん (17.0kg)
- 第3位 三原 慎也さん (16.3kg)
- 特別賞 寺岡 賢吾さん (14.5kg)



## 城辺農業まつり

2/13



おいしいうどんですよ！  
(保育士さんによるバザー)

緑基幹集落センターで、人と人のつながりを大切にしてきた農村の良さを大切に伝えていきたいと、平成16年度城辺農業祭りが開催されました。当日は、甘夏、ポインカン、文旦、大根、ねぎ、インゲンなどの新鮮な農産物の品評会、桜島大根コンテスト、生活研究協議会による包丁汁の手作り体験コーナー、農産物の販売、PTA会員による不用品バザー、餅まきが行われました。

【野菜部門】最優等賞  
河内 文旦 増田 原田 久子  
甘夏 松田 昌治  
河内 文旦 増田 原田 久子  
文旦 増田 原田 久子  
甘夏 松田 昌治  
河内 文旦 増田 原田 久子

2 / 5

御荘文化センターで、「城辺女性塾」（山西百合子塾長）主催により、～地球にやさしい環境づくり暮らしの中にEMを～をテーマに、村上浩一先生（今治教育事務所教育指導課指導主事）による、『子どもたちの総合的な学習がきっかけで、地域にも広がった環境浄化活動』と題した講演が催されました。

当日は、100人余りの方々が参加され、上浦小学校6年生の活動が地域に広がっていった背景や、EM菌の持つ効果などの話に熱心に耳を傾けていました。城辺女性塾は、様々な職種の方々が集ったグループで、環境美化をテーマに積極的な活動をしています。



## 祭り用具、公衆便所を整備

(宝くじ助成事業)

財団法人自治総合センターの「平成16年度コミュニティ助成事業」で、油袋地区（内海）自治会に祭り用具（太鼓1台、裃20枚、浴衣41枚、音響設備）を整備し、樽見地区（西海）には公衆便所が整備されました。

この事業は、「宝くじ普及広報事業」として、自治総合センターが受け入れた宝くじ収益を財源として、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げることを目指し、コミュニティ活動に直接必要な施設又は設備の整備を行っています。



# まちの話題

2/12

第31回愛媛県駅伝カーニバルが西予市宇和町で開催されました。この駅伝は、中学生・高校生・一般と世代を超えた男女（9名）がチームを作り、市町村対抗駅伝として競ってきたものです。

これまで、旧（御荘町・城辺町・一本松町）が参加の経験があり、中でも旧御荘町は過去に3度優勝するなど、地域の駅伝・スポーツ振興に大きな影響を与えてきました。

今回は、愛南町として2チームが参加し、これまでは他チームだった選手も一本のタスキを胸に、郷土の代表としてすばらしい走りを見せていました。

結果は、愛南町Aが6位入賞、同Bが11位と健闘しました。



## 松下寿他巡回 職業相談室を開設 2/4 ~ 3/25



2/10

城辺社会福祉会館2階で、「松下寿他巡回職業相談室」を開設しています。同相談室は、毎週金曜日（但し、祝祭日は前日に変更）午前10時から午後3時まで、求人情報や地域労働市場等の紹介を行っています。2月25日現在で約200の方が相談に来られました。また、創業の相談等も受けつけています。詳しくは、本庁商工観光課へお問い合わせください。



1月30日、記念すべき「第1回愛南町消防出初式」が700名の参加により盛大に挙行され、規律正しい分列行進、車両及び機械器具の点検、小型ポンプ並びにポンプ車操作の実演が行われました。また、町内5校の少年消防クラブによる服装点検、城辺・御荘保育所園児によるかわいいうつりや消防署による地震等の災害により倒壊した建物からの負傷者の救出や孤立した負傷者を消防防災ヘリコプターでの救助など、本番さながらの緊張感溢れた訓練がありました。

式典では、谷口町長が、「伝統ある消防団でご活躍される団員の方々が、安心・安全なまちづくりを掲げる愛南町の心強いサポーター役として、そして、各地域でのリーダー的な存在として、行政だけではできない部分を補完していただき、公共心に富んだ住民を一人でも多く育てていただくことよって、互いに助け合い支えあえる地域を作っていただきたい。」とあいさつしました。今後とも、「安心・安全・愛南」を合言葉に、災害に強い愛南町を目指してほしいと思っています。



当日、表彰の栄誉を受けた方々は、次のとおりです。

【日本消防協会会長表彰】

●功績章

鷹野正志 団本部副団長

●精績章

川崎助一 団本部副団長

山本 勉 団本部副団長

●勤続章

本多 洋城 辺方面隊第10分団 団員

●功績章

稲田眞一 消防本部司令補

外7名

【愛媛県知事表彰功労章】

外7名

【愛媛県消防協会会長表彰】

●功績章

竹場 中央 団本部副団長

外2名

●勤続章

浅野 泰内 海方面隊第3分団 分団団長 外37名

【愛媛県消防協会会長表彰】

感謝状 家族内助の功労者表彰

原田佳子 (団本部団長の妻)

【愛南町長表彰】

久徳堅二 御荘方面隊第3分団 分団副団長 外9名

【愛南町消防団長表彰】

中井洋二 西海方面隊第9分団 分団副団長 外33名

【団体表彰】

ポンプ車操作の部

城辺方面隊第3分団

小型ポンプ操作の部

城辺方面隊第9分団

【退職者感謝状授与者】

大森義久元一本松町消防団 分団副団長 外10名

※代表者のみ掲載(敬称略)



1/30 (日)

第1回

# 愛南町消防出初式



# 参加のまちづくりは公民館から

12 / 23

広見地区の恒例行事となった世代交流グラウンドゴルフ大会が行われ、団体戦やホールインワン賞など、約60人が楽しく汗を流しました。

この事業は、老人クラブと分館主事（非常勤）との協力により、希薄になる世代間の交流を活発にし、互いに助け合える関係づくりを進めるために開催されています。



わあ～、はいつたよ！

## 一本松公民館 広見分館



鬼の面々！

2 / 3

一本松地区（2月1日現在、219世帯）を対象に、分館主事（非常勤）主催による節分行事（第6回）が行われました。当日は、同地区壮年グループも協力し、赤や青鬼にふんした8名が、太鼓の音を鳴らしながら約20世帯を回り、子供たちの鬼を怖がる悲鳴に、鬼や保護者も笑みをこぼしていました。

## 一本松公民館 一本松分館

## 一本松公民館

## 城辺公民館



日々の生活を見直そう！

1 / 19

城の辺学習館で60名の参加により城辺成人学級を開催しました。愛媛県生涯学習推進講師・隅田守郎先生をお招きし、「身近な環境問題について」と題しての講演では、「ダイオキシンや環境ホルモンが私たちの身体に及ぼす影響やフロンガスがオゾン層の破壊につながることなど、身近な環境問題から地球規模の環境問題まで幅広い内容となりました。また、先生の実践談も交えながらの講演に、参加された方々は熱心に聞き入っていました。お寒い中のご参加ありがとうございました。

2 / 6

第1回一本松スポーツクラブと公民館主催によるサッカー大会が開催され、二本松中学校サッカー部を含む、11チームが参加し、2部制に分かれ、熱戦を繰り広げました。結果は、左のとおりです。

【一部優勝】  
一中サッカー部 A

【二部優勝】  
JAえひめ南一本松支所



体力の勝利！

正木公民館と上大道公民館に電話機が設置されました。地域の連帯感をはかり生涯学習の推進等、公民館活動の充実をめざしたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

正木公民館 ☎84-3518

上大道公民館 ☎84-3751



大森 寿人 (柏)

### 九州、京都、そして、内海へ……

大森さんは、本籍は愛媛県松山市ですが、終戦後まもなく、父親が亡くなり、母方の里である九州で生活をされました。その後、学生時代を含め40年ほど京都に生活の場を移し、平成16年3月に京都市役所を退職後、第3の人生を有意義に過ごしたいとの思いで、同年4月、内海に移住さ

れました。

### 内海との出会い……

今から40年ほど前に、宇和島から足摺岬に行く旅行で、内海村を一度通ったことがあり、その時に、すごいところだなあと感じたそうです。その頃は、「旧道で道が曲がりくねり、上がったたり、下がったりという感じの道だった。当時の村は、今日のように木も茂ってなく、段々畑がそろそろ使われなくなっていた頃ではあったが、とにかく美しい段畑がとても印象に残っている。その風景を見て、厳しい生活状況の中で、すごい努力をされている地域だなあと思った。」と、当時を懐かしそうに振り返っておられました。

た。その後、何回か村を訪れ、ちょうど10年位前から、第3の人生をどこで過ごすかと探していた頃に、「内海の真珠貝のへい死問題や景気の悪化により、地域が衰退している状況の中で、住民の方々が、なんとかしようとして活動されているのを見て、とても感銘を受けた。そんな内海と縁があつて、できるものならここで生活していきたいと思

### おとぎ話「海辺村の人魚姫」(平成16年12月完成) あ・い・21、そして、子どもたちへ……

このおとぎ話を書いたのは、柏小学校の子どもたちが、夏休みに、「DE・あ・い・21」の玄関前にある人魚像のモニュメント「パールちゃん」を自発的に清掃してくれたというのを聞き、とても感銘を受けたのが切っ掛けだそうです。内容は、勤勉な人々の住



おとぎ話の題材になったパールちゃん  
(DE・あ・い・21玄関前に設置)

む海辺村を舞台に、美しい海にしか住まないという人魚一族と、村人との生活の様子や真珠像になったかわいい人魚姫と、乱暴で怠け者のウツボの浜ちゃんを中心に進むおとぎ話です。大森さんは、子どもたちにふるさとの良さを認識してほしいと、柏小学校に寄贈されています。

### まちづくり燃えて……

町村合併の昨今については、『国の財政状況や地域の問題、社会構造の変化を考えると、町村合併はいたしかたないと思う。これからは、合併したから、どこの地区も均一にどうか、みんな同じ色というのではなく、それぞれ

の地域でがんばっていくことが大切だと思っている。愛南町も、旧町村単位の地区が、互いに連携・協力しあったり、それぞれが独自性をもってがんばっていくという両面がないとだめだろう。そして、愛南町が目指す「主役は住民」というキャッチフレーズのように、住民が積極的にまちづくりに関わったり、実践していくことが、これからの地域づくりの重要なキーワードになってくるだろう。』と、今後の意気込みを熱く語っていただきました。



## 内海中学校

2/4

内海中学校(全校生徒75名)は、「少年の日」を記念して道路清掃活動を行いました。当日は、学年ごとに作業場所を決めて、空き缶やビン・リなどのゴミを回収しました。生徒も、ゴミの多さに驚いたそうです。酒井校長先生は、「昨年度も同じ場所を清掃しましたが、2週間はゴミがありませんでした。しかし、今年は2日後にゴミが捨てられていました。生徒たちが、せっかくなきれいにしているのに、大人が悪い見本を見せて



**ゴミを捨てないで!**



います。とても、寂しいことです。」と話されています。町内でも、このように小中学校や一般までの各種団体に、道路や河川などの清掃ボランティアをしていただいています。このような活動がなければ、私たちが取り巻く生活環境はどうなるでしょうか。おそらく、道行く人も、目を覆いたくなる光景になるでしょう。できれば、このような活動がなくなるように、一人ひとりが「ゴミを捨てない」、「ゴミのポイ捨てを許さない」、このことを忘れずに生活してほしいと思います。

指導をされる吉田鋭三さん



**気分はすっかり縄文人!**

## 魚神山小学校

2/10

魚神山小学校(全校児童15名)では、吉田鋭三さん(船越)・宮部利夫さん(柏)による「縄文焼きの焼き物教室」が行われました。同教室は、造形活動を通して、豊かな感性や創造性、表現力を養うとともに、縄文焼きの知識と技能を身に付け、先人たちの英知を学ぶことを狙いに実施された体験学習です。吉田さんが、「土器をづくり、焼き、土器出しと、3回楽しめるよ。」という説明に、児童も、笑顔で元気よく返事をしていました。明るく、素直さがとても印象に残る児童たちでした。

2/16

城辺小学校6年2組(24名)では、「近隣の人々との生活を考えよう」という家庭科の学習で、自分たちの目線で何が問題なのか、自分たちにもできることを考えた結果、「街の中にゴミのポイ捨てが多い」、「僧都川にゴミが散乱している」、「商店街など車の騒音が大きい」などの問題を見つけ、啓発ポスターを

製作しました。その設置方法について児童から相談を受けた本庁環境衛生課が看板を作成し、児童と一緒に僧都川土手2箇所看板を設置しました。児童たちも、自分たちが考えたことが、多くの人々に伝わり実現したことで、地域の一員であるという自覚や、これからの生活を見直す機会となったようです。

## 城辺小学校



**川を汚さないで!**



満1歳以下の

# あなたが好き



山科 はると 遥斗くん (広見)

平成15年12月生まれ  
保護者 隆治さん



中松 きりこ 桐子ちゃん (中川)

平成15年5月生まれ  
保護者 勝二さん



徳茂 ゆうせい 佑星くん (僧田)

平成15年8月生まれ  
保護者 博人さん



津々木 ひなの 陽乃ちゃん (中川)

平成15年10月生まれ  
保護者 武志さん

地区名	区長名
内泊	濱田 功義
中泊	吉田 秀夫
外泊	楠葉 和弘
武者泊	山内 豊昭
麦ヶ浦	浜田 三郎
福浦	福田 久
小成川	小谷 泉
大成川	中野 久夫
樽見	中井 照一
下久家	池田 俊彦
久家	長田 幸雄
船越	吉田 鋭三(会長)
檜月	中平 保
小浦	中田 強
弓立	内田 勝
越田	池田 亀男

平成17年  
西海区长(行政協力員)名簿

平成17年

## 内海・西海の

## 行政協力員の方々



西海区长(行政協力員)会の様子

地区名	行政協力員名
柏	中村 哲也(会長)
柏崎	大西 辰男
須ノ川	宮川 和昭
平落	中川八十松
家串	桑山 建義
油袋	前田 清和
魚神山	栗木 岩和
網代	鱒 良夫

平成17年  
内海行政協力員(区長)名簿

# お忘れなく春の確定申告

うっかり忘れて期限を過ぎて申告や納税をすれば、本税のほかに加算税や延滞税を納めていただく場合がありますので、ご注意ください。

**所得税の確定申告と納税は、3月15日(火)・消費税及び地方消費税は、3月31日(木)まで**

税務署では、確定申告書等の記載方法について「申告書作成コーナー」を設置し、集合方式によるアドバイスをを行い、ご自身で申告書を最後まで作成していただいております。ご理解とご協力をお願いします。

## インターネットで簡単に申告書の作成ができます。

国税庁のホームページで、所得税の確定申告書等を簡単に作成することができます。作成した申告書はカラープリンターで出力し、添付書類とともに税務署へ提出してください。(申告書は、郵送で提出することをお勧めしています。)

国税庁のホームページアドレスは、<http://www.nta.go.jp>  
何か不明な点があれば、お気軽にお問い合わせください。  
宇和島税務署  
(代表) 0895-22-4511  
(個人課税部門) 0895-22-7556



申告書の受付 (御荘文化センター)

## 平成17年3月行事予定表

日	曜	時間	行事名	場所	担当課等
1	火	10:00~	南宇和高等学校卒業証書授与式	南宇和高等学校体育館	南宇和高等学校
2	水	9:00~11:00	子育てサークル活動	御荘保育所	御荘保育所
		19:00~20:30	地域づくり「人生いろいろ」春日三球	一本松山村開発センター	一本松公民館
3	木	10:00~12:00	金婚式表彰式	社会福祉会館	高齢者対策課
5	土	14:00~16:00	子ども映画会	夢創造館	夢創造館
6	日	8:30~16:00	南宇和サッカー選手権大会	南レク5号公園多目的グラウンド	文化スポーツ振興課
		12:30~16:40 13:00~16:00	第16回南宇和こころの健康大学 城辺公民館学習成果発表会	御荘文化センター 城の辺学習館	健康増進課 城辺公民館
8	火		あけぼの荘入浴料半額日	あけぼの荘	あけぼの荘
9	水	9:00~11:00	子育てサークル活動	御荘保育所	御荘保育所
12	土	8:00~12:00	世代間交流ベタンク大会	城辺小学校	城辺公民館
		18:00~19:30 18:30~20:30	第7回トレッキング・ザ・空海 前夜祭～芹洋子コンサート～ 第4回「見つめよう」人権コンサート	DE・あ・い・21 一本松山村開発センター	DE・あ・い・21 一本松公民館
13	日	8:30~16:30	第7回トレッキング・ザ・空海	DE・あ・い・21	DE・あ・い・21
		13:00~15:00 14:00~16:00	西海女性の集い 幼児映画会	西海体育館 夢創造館	社会教育課 夢創造館
16	水	9:00~11:00	子育てサークル活動 ゆらり内海入浴料半額日	御荘保育所 ゆらり内海	御荘保育所 ゆらり内海
17	木		各中学校卒業式	各中学校	学校教育課
19	土	14:30~15:30	絵本の読み聞かせ	夢創造館	夢創造館
20	日		春分の日		
21	月		振替休日		
		18:30~	愛南町人権を考える町民の集い	御荘文化センター	社会教育課
22	火		山出憩いの里温泉 休館日(21日からの変更)	山出憩いの里温泉	山出憩いの里温泉
			あけぼの荘入浴料半額日	あけぼの荘	あけぼの荘
23	水	9:00~11:00	子育てサークル活動	御荘保育所	御荘保育所
24	木		各小学校卒業式	各小学校	学校教育課
26	土		各保育所卒園式	各保育所	福祉課
27	日	10:00~15:00	由良まつり	ゆらり内海駐車場	内海支所まちづくり振興課
		14:00~15:00	作って遊ぼう(幼児親子対象)	夢創造館	夢創造館
		18:30~	第19回定期演奏会(南宇和高等学校吹奏楽部)	御荘文化センター	南宇和高等学校
30	水	9:00~11:00	子育てサークル活動	御荘保育所	御荘保育所

# 役場から の 情報

- 愛南町役場 72 - 1211
- 城辺保健福祉センター 72 - 1212
- 水道課 72 - 0835
- 環境衛生センター 72 - 6955
- 山出憩いの里温泉 72 - 6263

- 内海支所 85 - 0311
- 国保内海診療所 85 - 0341
- 内海保健センター 85 - 0888
- ゆらり内海 DE・あ・い・21 85 - 1155
- 御荘支所 72 - 1111
- 御荘文化センター 73 - 1111
- みしょうM I C 72 - 1115
- 御荘B & G海洋センター 72 - 1117
- 御荘老人福祉センター 72 - 3547
- 一本松支所 84 - 2211
- 一本松保健センター 84 - 1251
- 一本松温泉あけぼの荘 84 - 3260
- 国保一本松病院 84 - 2255
- クリーンセンター 84 - 3700
- 社会福祉協議会 70 - 2177
- 西海支所 82 - 1111
- 西海保健センター 82 - 0033

## 保健事業のお知らせ（3月）

### ☆老成人保健事業

	月 日	曜日	場 所	受付時間
健康相談 (御荘支所)	3月7日	月	老人福祉センター	10:00～12:00
	3月8日	火	栄町集会所	10:00～11:30
			和口第2集会所	13:30～15:00
	3月9日	水	中浦漁村振興センター	13:30～15:00
	3月10日	木	平山集会所	13:30～15:00
3月11日	金	赤水公民館	13:30～15:00	

### ☆母子保健事業

	月 日	曜日	場 所	受付時間
育児相談	3月9日	水	一本松保健センター	9:30～11:00
	3月14日	月	城辺保健福祉センター	13:30～15:30
	3月28日	月	御荘夢創造館	9:30～11:30

今月の



# 犬・猫の



引取日は以下のとおりです

**2日・9日・16日・30日の水曜日の  
AM8:30～10:00までです**

4月の引取日は、

**6日・13日・20日の  
水曜日のAM8:30～10:00**

上記の時間内に、役場本庁または各支所まで連れてきてください。

詳しくは、本庁環境衛生課

〈☎72-1211内線502〉または各支所の地域整備課までお問い合わせください。

### 就学援助制度のお知らせ

就学援助制度は経済的理由によって、学校に行くことが困難な小・中学生を対象として、その保護者に学校で必要な経費の一部を援助する制度です。

この制度は本人の申請が必要です。詳しくは、学校教育課までお問い合わせください。

☎72-1113

### 平成17年度交通災害共済に加入しませんか

#### 共済掛金

1人年額 一般 600円  
中学生以下 250円

(平成2年4月2日以降の誕生日の方)

#### 共済期間

平成17年4月1日～平成18年3月31日

●途中ご加入の方は、掛金を納めた翌日から平成18年3月31日までとなります。  
転出された場合も共済期間は有効です。

#### 加入資格

愛南町に居住し、住民基本台帳に記録または外国人登録されている方、

および共済加入者の被扶養者で町外に居住しておられる方。

#### 加入口数

加入はお1人1口に限ります。

#### 加入申込み期間

ただ今お申し込み受付中。

#### お申し込み・お問い合わせ

※現在、行政協力員の方々を通じて申込みの受付をしています。

詳しくは、本庁総務課または支所庶務課まで、お申し込み・お問い合わせください。

共済掛金納入後に加入者証をお渡しいたします。

### 3月納税等のお知らせ

	旧内海村	旧御荘町	旧城辺町	旧一本松町	旧西海町
町 県 民 税	—	—	—	10期分／10期	10期分／10期
固 定 資 産 税	—	—	—	—	—
国民健康保険税	10期分／10期	10期分／10期	10期分／10期	10期分／10期	10期分／10期
介護保険料	10期分／10期	10期分／10期	10期分／10期	10期分／10期	10期分／10期
保育所保育料	毎月月末	毎月月末	毎月月末	毎月月末	毎月月末
下水道使用料	毎月月末	毎月月末	—	毎月月末	—

※旧西海町の定期納入日は、25日(金)です。

### 口座振替日のお知らせ

- ①住宅使用料、住宅共益費、駐車場使用料は、毎月、当月分を月末に振替します。なお、該当日が休日の場合は、翌日となります。
- ②上水道使用料・簡易水道使用料の振替日は毎月21日、再振替日は翌月10日です。
- ③口座振替依頼書を提出している方は、新たに提出することなく、処理させていただきます。

**町税は納期までに確実に納入しましょう！**

～税に関するご質問は本庁税務課までお問い合わせください。～

## 国民年金保険料の口座振替割引制度導入のお知らせ

現在、保険料の割引となっています「1年前納」「6ヶ月前納」「年度途中前納」に加え、平成17年4月から口座振替納付に限って「当月振替」が導入され、保険料が割引されることとなります。

これまで納付期限である翌月に保険料を納付していた場合において、ある月に2ヶ月分の保険料を一括払いし、その後は1ヶ月分の保険料を毎月納付（当月振替）する場合に、新たな割引を適用します。

1ヶ月当たり、約40円の割引となる予定です。なお、国民年金保険料は、平成17年4月から月額280円引き上げられ、月額13,580円になります。

口座振替による「1年前納」等についても、新たに前納割引を適用します。4月分から来年3月分まで、1年間の保険料を4月末日に口座振替で納付する場合、現金前納と比較して約500円（予定）割引増となります。

口座振替割引制度を利用される場合は、手続きが必要となります。お申込み、お問い合わせは、住所地を管轄する社会保険事務所までお願いします。

愛媛県社会保険事務局宇和島事務所 ☎0895-22-5344

## “こころの健康づくり” はじめましょう

“南宇和心の健康を考える会”では、今年度は、社会的に大きな問題となっている『うつ』をテーマに学習会を行いました。1月26日には愛媛県精神保健福祉センターの戒能徳樹先生から、『地域におけるうつ対策の必要性』についてご講演いただきました。

『ちょっとした環境の変化、時には他人からみれば喜ばしいこと』がストレスになることがあります。こうしたストレスが多くなると、**こころやからだに変調があらわれることも・・・**

そして、それがさらにひどくなれば、**うつ病などにかかってしまうケース**もあります。こんな症状を見過ごしていませんか。

軽症うつ病の症状には、頭痛・肩こり・夜が眠れない・やる気がしない・気分が落ち込む・食欲がない・息苦しさを感ずる・性欲が落ちる等さまざまですが、誰もが経験したことのある身近なものばかり。

**こころとからだは密接につながっています。**

いつまでもとれない**“ゆううつな気分やからだの変調”**を、単なる疲れと見過ごさないでください。

少しでも、気になることがある方は、早めに専門医の診察をおすすめします。

### “南宇和心の健康を考える会”



第7回 トレッキング・ザ・空海

3月13日(日) 開催

開会式 AM9:40～

集合場所 DE・あ・い・21

小雨決行、雨天の場合3月20日(日)

### 『南宇和心の健康を考える会』

#### 【事業】

地域住民のこころの健康に関する調査・学習会等に取り組んでいます。最近では、アルコール依存症や思春期についても行っています。

#### 【構成員】

保健・医療・福祉機関・行政・団体の関係者・心の健康に関与する地域住民等の多方面のスタッフから構成されています。

#### 【お問い合わせ】

愛南町城辺保健福祉センター

☎(0895) 72-1212

# 町営住宅の入居者募集について

現在、空室となっております町営住宅について、入居者の募集をいたします。入居をご希望の方は、関係書類を添えて下記によりお申込み下さい。

## 1. 住宅（空家）の概要

住 宅 名	三島団地2棟	中原住宅	豊田東団地
区 分	公営住宅(昭和49年度建築)	公営住宅(昭和46年度建築)	公営住宅(昭和42年度建築)
所 在 地	愛南町城辺乙 669 番地	愛南町城辺甲 78 番地	愛南町城辺甲 4091 番地
居住床面積	53.70㎡	41.80㎡	38.30㎡
間 取 り	3DK(和6畳、和4.5帖、洋4畳程度)	3LDK(和6畳、洋4.5帖、洋3畳)	2LDK(和6畳、和4.5畳)
構 造	鉄筋3階建	鉄筋3階建	ブロック造平屋建
空 室	236号(3階)	133号(3階)	4号
家 賃	9,300円～15,400円/月	7,200～11,900円/月	3,600円～5,300円/月
敷 金	家賃の3ヶ月分	家賃の3ヶ月分	家賃の3ヶ月分
共 益 費	有	有	有
連 帯 保 証 人	2名(同居者以外)	2名(同居者以外)	2名(同居者以外)
附 帯 設 備			増築部分有

## 2. 申込み受付期間

平成17年3月7日(月)～平成17年3月16日(水)

### 受付時間

午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日は除きます。)

## 3. 入居者資格(次のすべての条件を満たしていること)

- (1) 愛南町内に居住している方、及び愛南町内に居住を希望している方で、住宅にお困りの方。
- (2) 市町村税を滞納していない方。

※尚、収入により入居資格に制限があります。

## 4. 申込み方法等

入居を希望される方は、愛南町役場財産管理課住宅係【☎72-1211(内線221、222)】までお問い合わせください。

3/20に地下鉄サリン事件から丁度10年を迎えます。

# オウム特別手配犯人

～あなたからの情報をお待ちしています～



現在のイメージ画

ひらた まこと  
平田 信 39歳 183cm位



現在のイメージ画

たかはしかつや  
高橋 克也 46歳 173cm位



現在のイメージ画

きくち なおこ  
菊地 直子 33歳 159cm位



どんな小さな情報でもお寄せ下さい。

※フリーダイヤル0120-006024(オウム24時間)でも受け付けております。

愛媛県警察本部  
TEL 089-934-0110

## 御荘警察署からのお知らせです

御荘警察署は平成17年4月1日より愛南警察署と名称を改めることとなりました。今後、警察署へ各種申請・届け出等される方にとってはお間違えのないようお気をつけ下さい。



# 平成17年度採用 宇和島地区広域事務組合臨時職員募集

宇和島地区広域事務組合臨時職員の採用候補者面接試験を次のとおり行います。

## 1. 募集する職種・人員、資格等

試験区分	採用予定人員	性別	年齢	勤務場所	職務内容基本給	受験資格	
臨時	看護師	若干名	不問	45歳未満	湯乃香荘 広域福祉施設 (津島町山財)	入居者の看護業務に従事 月額15～17万円	正看護師・准看護師 免許を有する者
	介護職員	十数名	〃	45歳未満	湯乃香荘 広域福祉施設 (津島町山財)	入居者の介護業務に従事 月額13万円～	ヘルパー2級以上の 資格を有する者

※年齢については、昭和35年4月2日以降の生まれで、採用後は本人が宇和島市、南北宇和郡の市町村に居住することができる者であること。日本国籍を有する者。

ただし、地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条各号の一に該当する者は受験できません。

## 2. 試験の内容

(1) 面接試験

## 3. 応募に必要な書類

- (1) 履歴書（市販のものでも可）
- (2) 資格免許証及び証明書並びに取得見込書の写

## 4. 申し込み方法

宇和島地区広域事務組合事務局（宇和島市曙町1番地・宇和島市役所8階）に直接提出して下さい。

## 5. 受付期間

平成17年3月1日(火)から平成17年3月14日(月)までの執務時間中。

## 6. 試験の日時及び場所

面接試験 平成17年3月22日(火) 午前9時 宇和島市役所8階801会議室

## 7. 問い合わせ先

宇和島地区広域事務組合事務局管理課 ☎ 22 - 8664 24 - 1111（内線 396）

# 愛南文芸

このコーナーは、愛南町文化協会からいただいた情報を文化スポーツ振興課を通じて掲載しています。

## 御荘俳句会

秋惜しむ美術館にて落ち合ひて  
つくばひに花びら浮かべ五六片  
鶯に口笛かへす朝かな  
太陽の黄砂の果でゆるみけり  
石はじく音筈（こたばな）して鋏始め  
冬茜真珠筏の海平ら

## 檳榔子

年新た明るき空に鳥の群  
大根煮てふうふう邪気を払ひけり  
年賀状届かぬ友を案じけり  
遠山に冬日のありて暮るる郷  
初夢や吾より若き母在はず  
お地藏も目を閉じられて山眠る  
ふと目覚む水仙の香の闇に揺れ  
授かりし句は眼裏に筆始  
事故跡の仏像の供花しぐれけり  
捨て難き介護の日誌年惜しむ  
仕舞湯の鼻の先まで柚子浮かせ  
神在す嶺頭われし冬星座  
福とせり独り長寿の雑煮餅

山岡桑史	大西邦彦	吉田モミエ	浜野康子	小島泰昌	三好一昌	工藤ミエ子	宇都宮詩をえ	福本幸子	吉本キヨ	三好ミキエ	鈴木あき子	山口董	山本金子	菊池静子	加洲勢津子	稲田信	尾崎三浦	島津甫
------	------	-------	------	------	------	-------	--------	------	------	-------	-------	-----	------	------	-------	-----	------	-----

# 3月の当直医

## 一般内科

第1日曜日	6日	岡沢クリニック	御荘平城	☎70-1511
第2日曜日	13日	竹本医院	城辺甲	☎72-3271
春分の日	20日	内海診療所	柏	☎85-0341
振替休日	21日	福浦診療所	福浦	☎83-0510
第4日曜日	27日	西本病院	御荘平城	☎73-2121

1. 診療時間は午前9時より午後4時迄。  
2. 診療科目は内科系の救急患者の方です。

## 救急外科

日曜・祝祭日	立 城 南 宇 和 病 院	城辺甲	☎72-1231
--------	---------------------------------	-----	----------

1. 診療時間は日曜日午前8時30分より月曜日午前8時30分迄。  
2. 診療科目は外科系の救急患者とします。

問合せ先 休日当番医案内 ☎72-1234

今月の  
社会保険一日相談

日 時 3月15日(火)  
午前10時～午後3時30分

場 所 城辺商工会館 2階



### 御荘短歌会

桶をつたふ雨音かすか残りゐて  
吾が向ふ机少し明るむ

夫の爲娘の植ゑし寒あやめ  
五年目に咲くも夫すでに亡く

足弱り耳遠くなりて我れは生き  
七十八才の春を迎えり

五ヶ町村結びて発つ吾が愛南町  
すこやかに居て明日が見たい

厳寒の吹雪も耐えし梅の花  
三寒四温の微風に散りゆく

それぞれに對なの豆を紙につつまて  
しぐるる夜を天と出でゆく

高橋千代子  
山本徳務  
斉藤トミ子  
西崎教雄  
市川コマエ  
佐藤久子



# まちを元気に～「げんき市」～

プラザじょうへん交流まつり

■日 時 平成17年3月20日(日) 11:00～14:00

■場 所 プラザじょうへん

■内 容 城辺商店街中心地にあるボランティアの活動拠点でもあり、地域住民の交流の場である「プラザじょうへん」周辺の空き店舗に楽しいスポットを作り、元気印の住民パワーを発掘したいと開催します。

(イベント内容)

- ・リアカー市・ボランティア活動の展示や点字、介護、手話などの体験コーナー、路上ライブ、お宝市、オープンカフェ（カツオ丼他）、町内在住アーティストの個展、アマチュアの趣味の作品展や商店街のワゴンセールなど、楽しい催しでいっぱいです。なお、展示については土曜日の午後から行っています。

## 皆さん、遊びに来てネ！

【連絡先】

〒798-4131 南宇和郡愛南町城辺甲 1976 番地

☎ 0895-73-2288 (連絡会) ☎ 0895-73-2053 (交流サロン)

メールアドレス：vrplaza-johen@poem.ocn.ne.jp

プラザカレンダー：http://vrplaza.sakura.ne.jp

地域交流センター「プラザじょうへん」は、愛南町ボランティア連絡会（高橋和江会長、8団体で構成）が運営を行っています。連絡会以外の団体や個人、どなたでも開いている時は自由にご利用いただけます。利用時間は、週4回（日・月・火・金）朝11時から夕方4時までです。インターネットや書籍、ボランティア活動や福祉関係など、何かお困りなことがあれば、気軽にご相談ください。また、トイレ（車イス対応可）もあります。

そして、地域の方々の心と心のつなぎ役として、皆さんに愛される施設にしたいと考えていますので、今後ともご協力くださいますようお願いいたします。



## 編集後記

今号は、ゴミの不法投棄等、一部の身勝手な行動による環境問題を取り上げました。どうしてなくならないのでしょうか。最近、新聞やテレビで、これからの地域は、「お互いさまの関係」を大切にしていくことが重要だということを見ました。やはり、身近な地域の中で、生かし、生かされていく。そんな関係こそが、お互いに自己の存在意義を確認し、生きる喜びを感じ、明日を生きる元気につながっていくのではないのでしょうか。みんなの喜びを我が喜びと感ずることが美しい生き方なのだと信じています。がんばろう私、そして愛南町！

### 編集発行

愛南町役場広報広聴室

〒798-4196

愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲 2420 番地

☎ (0895) 72-1211

FAX (0895) 72-1214

HP <http://www.town.ainan.ehime.jp/>

印刷 佐川印刷株式会社